

今後の活動に向けて

地域共創センターでは、「地域調査・研究」「公開講座」「地域連携活動」を中心に、センター機能の充実を目標に活動していきたいと考えています。特に、できるだけ多くの地域の皆さんにセンターを利用していただくために、ウェブページを活用するなど、センターの業務内容に関する情報発信を活性化します。また、各種依頼や申し込みに関する窓口機能を整備して、利用される方にとってわかりやすいセンターにしていく予定です。今後とも地域共創センターの役割を果たすために、地域の皆さんのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

土屋 敏夫

(次期 地域共創センター長)

Information

地域調査研究部門

1. 地域共創研究

■本学職員から単年度完結の企画を募集し、テーマなどを審査して採択しています。本学職員の共同研究を促す制度として唯一のもので、研究備品費と研究旅費を助成しています。その成果は成果報告会で公開されるとともに、新しい定期刊行物『地域共創センター年報』に論文として掲載します。

2. 関門地域共同研究

■北九州市立大学との共同研究です。行政区画を超えた「関門一体」を研究対象にする、というユニークな共同研究です。両市と双方の市立大学の思惑が一致してこの研究会の結成となったのです。必要に応じて地元や近隣から委嘱研究員を招聘しています。

3. 国際共同研究

■本学と友好交流協定校である青島大学間で2004年度から行っていた「国際共同研究」の成果発表としてセンター年報・創刊号に報告した。また、釜山・東義大学校との国際共同研究開始のシンポジウムを行い、今後は両学で交互に開催することになる。

4. 自主調査研究

■センター発足にあたり、調査研究部門のスタッフは地域調査研究のコーディネーター集団に衣替えしました。コーディネーターが企画し、調査研究プロジェクトを提案します。調査研究スタッフを編成して、調査研究プロジェクトの進行を補佐します。

5. 受託調査研究

■地域課題について調査研究の依頼があれば、コーディネーター集団が開始します。また、プロジェクト化の可能性を計り、対応いたします。

6. 自主資料収集

■市民団体発行物や下関市内商工会文書等の資料収集を進めていきます。

出版物のご案内



*センター年報



*ディスカッション
・ペーパー



*関門地域研究
VOL.17



*ニュースレター



*鯨資料室だより



*ふく資料室だより

スタッフのご紹介

□地域教育活動部門

コーディネーター

土屋 敏夫
伊藤 恵美子
叶堂 隆三
クリステン・サリバン
佐藤 隆
下田 守
外山 忠
中川 真太郎
中嶋 健
平池 久義
溝渕 彰
横山 順子

□地域調査研究部門

コーディネーター

土屋 敏夫
加来 和典
川野 祐二
中川 圭輔
難波 利光
西田 雅弘
森 邦恵
横山 順子

ふく資料室・鯨資料室

□資料室専門アドバイザー

濱田 英嗣 (下関市立大学大学院研究科長)
岸本 充弘 (地域共創センター委嘱研究員)

編集後記

センターは大学と市民の協働・共創活動の情報集約を行い、市民と大学をつなぐ窓口としての役割を担っています。今後も地域とのつながりをもっと深めていく拠点として活動を行って参りますのでご支援いただきますようお願い申し上げます。□本紙「地域共創センターニュースレター」などを通して、学生・教職員と市民との交流・連携の輪を広げて行きたいと思っています。(Yo)

Information

地域教育活動部門

平成21年度開講予定の講座です。企画が出来次第ご案内致します。

* 教養総合

* 地域論

* 市民ゼミナール

* 市民大学 中国語講座

* 市民大学 企業提供講座

* 市民大学 新教養講座

* 市民大学 テーマ講座

* 出前市民講座

スケジュールの詳細は決定次第ホームページでお知らせします。

地域共創センター
ニュースレター

発刊◆2009年3月31日 発行◆下関市立大学附属地域共創センター(学術センター3階)
〒750-8510 山口県下関市大学町二丁目1-1 ◆chiikikyoso@shimonoseki-cu.ac.jp
TEL◆083-254-8613 FAX◆083-253-5091 URL◆http://www.shimonoseki-cu.ac.jp

地域共創センターニュースレター

創刊号

下関市立大学附属地域共創センターは、大学人(法人職員と学生)と地域の方々との協働で地域資産を掘り起こし、地域課題を見出して、その課題解決に取り組むことを目指します。



◆ごあいさつ

下関市立大学 学長
坂本 紘二

共創による大学づくりの前線基地

パートナーシップを発揮し合い、互いの不足を補い合って協働・連携を強め、意義あることを互いに創り出そうという「共創」の取り組みを、学生間、学生-教職員間のもとより、学外の地域との交流や関わりにおいて、それぞれ大学の営みのあらゆる場面で積極的に進めたい。競争原理を越えることで本学を開放的で生き生きとした場としたい。「地域共創センター」をその前線基地として位置づけ得たらと思っています。



公立大学法人
下関市立大学
Shimonoseki City University

Shimonoseki City University Institute for Collaborative Community Development Newsletter

**下関市立大学附属地域共創センター
発足1周年をむかえて**

わたしたちは、はっきりと地域に顔を見せることが肝心である、と考えています。2008年4月に産業文化研究所とエクステンション委員会を廃止して大学の顔として、新たに地域共創センターを開いたしました。その初年度の活動をこのニュースレター創刊号でご披露します。

わたしたちのモットーは以下のとおりです。

○私たちは、地域課題を析出し解決のための取り組みを探る調査研究プロジェクトの提案を行い、担い手を募っていきます。

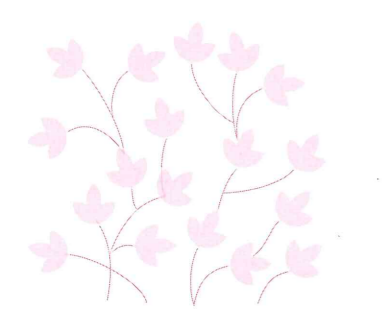
○私たちは、市民対象の生涯学習プログラムの企画・開発を行い、担い手を募っていきます。

○私たちは、本学のエクステンション事業すべてに関する情報を集約し点検評価をして改善策を提言していきます。

わたしたちは、大学人（法人職員と学生）と地域の方々との協働で仕事を行なおうと心がけています。地域調査研究部門と地域教育活動部門のコーディネーターたちの活躍にご期待ください。

道盛 誠一

(地域共創センター センター長)



年間活動報告 地域教育活動部門

公開講座

《**関門地域論**》テーマ：第一部「資源としてのソーシャル・キャピタル研究」
第二部「地方分権改革後の関門地域の展望」
日時：平成20年 8月25日(月) 1限～4限●26日(火) 2限～4限●27日(水) 1限～4限●28日(木) 1限～3限
場所：下関市立大学B講義棟2階211教室

《**地域論**》

日時：平成 20年10月3日,10日,17日,24日●11月7日,14日,21日,28日
●12月5日,12日,19日●1月9日,23日,30日 16:30～18:00
場所：下関市立大学B講義棟2階223教室

《**教養総合E**》テーマ：混迷の時代に古典を読む

日時：平成20年10月6日,20日,27日●11月10日,17日
●12月1日,8日,15日,22日,24日
●1月19日,22日,26日,28日 16:30～18:00
場所：下関市立大学B講義棟1階211教室

市民大学教養講座

《**初級中国語会話**》テーマ：中国の文化と現代生活
日時：平成 20年10月4日,11日,18日,26日●11月8日,15日,23日,29日
●12月6日,13日 16:30～18:00
場所：下関市立大学B講義棟3階231教室
講師：劉鳳芹（下関市立大学講師）

《**中級中国語会話**》テーマ：中国の文化と現代生活

日時：平成20年9月20日,27日●10月4日,11日,18日,26日
●11月8日,15日,23日,29日●12月6日,13日 16:30～18:00
場所：下関市立大学B講義棟3階236教室
講師：劉鳳芹（下関市立大学講師）

市民大学企業提供講座 テーマ：人生80年時代の経済設計

日時：平成20年10月10日,24日●11月7日,21日
●12月5日,12日 18:30～20:00
場所：下関市立大学B講義棟3階 236教室
講師：学外講師（証券会社社員）

市民ゼミナール

《**わかりやすい哲学ア・ラ・カルト**》
日時：平成20年10月18日,26日●11月8日,16日,23日,29日
●12月6日,13日,20日●1月10日 10:30～12:00
場所：下関市立大学大学院27番教室
講師：西田雅弘（下関市立大学教授）
※幅広い年齢層の受講者があった。和気あいあいとした雰囲気でお互いに意見を述べあった。受講者の知的好奇心を刺激した講座であった。(Ya)

市民大学テーマ講座

統一テーマ：下関ブランドの創造 - 下関を知り、下関をつくる
2008年度企画「下関のブランド戦略、これでいいのか」

日時：平成20年11月29日（土）13:00～16:00
場所：シーモールパレス ダイアモンドの間
講師：濱田英嗣（下関市立大学教授）「次産品をめぐるブランド化の整理と下関地域ブランド」
徳毛伸自（(財)下関21世紀協会常任理事）「ブランドとは何か。～引き算で現れる地域の真価」
辻 幸恵（追手門学院大学経営学部教授）「京都とブランド」

※講演順
パネル討論※パネリスト：濱田英嗣、徳毛伸自、辻 幸恵、
波多野実（下関市総合政策部部長）、福田裕（水産大学校教授）
※コーディネーター：道盛誠一（下関市立大学教授・センター長）
共催：大学コンソーシアムやまぐち・(財)下関21世紀協会 ※J:COM TV番組
「下関いきいき市民講座」に放映された。

市民大学新教養講座

テーマ：「今、私の最大の関心事 - 市大教員が専門家の目で現代の課題を語る」

《**中国語の学び方 - 日中異文化コミュニケーション**》
日時：平成21年2月7日（土）・8日（土）10:30～12:00
場所：下関市立大学A講義棟117番教室
講師：浅野雅樹（下関市立大学講師）

《**世界的金融危機をどうとらえるか**》
日時：平成21年2月7日（土）・8日（土）13:00～14:30
場所：下関市立大学A講義棟117番教室
講師：西戸隆義（下関市立大学准教授）

《**韓国における企業倫理問題 - 歴史的背景と現状 -**》
日時：平成21年2月7日（土）・14日（土）10:30～12:00
場所：下関市立大学A講義棟118番教室
講師：中川圭輔（下関市立大学講師）

《**役に立つリーダーシップ - 小集団のマネジメントとモチベーション**》
日時：平成21年2月9日（月）・10日（火）19:00～20:30
場所：しものせき市民活動センター
講師：川野祐二（下関市立大学准教授）



※市民大学教養講座
今回の講座は中級レベルの募集で行われる予定であったが、受講生のニーズがあり、初級講座も開講された。(Sa)



※市民大学企業提供講座
「人生80年時代の経済設計」と題して、全6回の企業提供講座が開かれた現役世代からシニア世代まで幅広い層の方々が出席し、熱心に講義内容に耳を傾けた。「もっと早く、こういう講座で勉強すべきだった」という声もあり、出席者には高評価であった。(Ya)

年間活動報告 地域調査研究部門

○**自主事業**

- ・共創センターにおけるコーディネーター業務の可能性
- ・学内の研究資源の調査

○**受託事業**

- ・海峡沿いの再開発と賑わいの形成に関する調査研究（市港湾課委託事業）
- ・下関港（新港地区）再生可能エネルギー活用に関する調査研究（市港湾課委託事業）

年間活動報告 地域連携活動（文部科学省補助事業）

文部科学省・平成19年度「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」

申請テーマ 「テーマ1：地域活性化への貢献（地元型）」

取組名称 「地域貢献を目的とした共創的学習プログラム」

取組期間 平成19年度～21年度

取組支援団体 「NPO法人環境みらい下関」

「しものせき竹取物語」

「財団法人下関21世紀協会」

「ゆうゆうグリーン倶楽部」

「粟野川と共に生きよう会」

「やまぐち水辺交流会」

「あそびっ子・下関」



※依山農園体験

年間活動報告 イベント・共創サロン

関門地域共同研究会成果報告会

テーマ：『関門特別市』に関する基礎的研究
～今後の地方分権改革後の関門地域への展望

日時：平成20年6月26日（木）13:30～16:15

場所：海峡メッセ下関8階801大会議室

講師：橘田 誠
（横浜市都市経営局経営企画調査部
調査・広域行政課大都市制度担当課長）



※関門地域共同研究会成果報告会

ふく資料室オープニング式典

日時：平成20年10月9日（木）11:00～

場所：下関市立大学学術センター3階大会議室

川でつなぐ日韓交流in山口

日時：平成20年10月25日（土）～26日（日）

場所：長門市依山・温泉閣にてワークショップ
事務局：地域共創センター



※川でつなぐ日韓交流in山口

鯨資料室開設1周年記念シンポジウム

日時：平成20年11月8日（土）16:00～19:00

場所：下関市立大学B講義棟233番教室

講師：中前 明（IWC日本政府代表、独立行政法人 水産総合研究センター理事長、前水産庁次長）
大隈 清治（(財)日本鯨類研究所顧問）・遠藤 愛子（海洋政策研究財団研究員）
岸本 充弘（下関市立大学 地域共創センター委嘱研究員）
コーディネーター：加藤 秀弘（東京海洋大学教授）

下関市立大学・東義大学校国際共同研究シンポジウムin下関

日時：平成21年3月21日（土）14:00～17:00

場所：海峡メッセ下関国際会議場

講師：金 玲 嬢（東義大学校助教授）・李 鴻 培（東義大学校専任講師）
坂本紘二（下関市立大学学長）・吉津直樹（下関市立大学教授）



センター開設にともない「さんぶんけんサロン」を名称含めて模様替えしました。本来は職員相互の話題交換を目的にしたものですが、学外の方との交流の場にもすることも検討しています。次年度の開催予定が決まり次第、ご案内します。

《**第1回**》
平成20年10月30日（木）18:00～
場所：下関市立大学大学院27番教室

テーマ
「中国語教育における類義語の弁別法について」
浅野雅樹（下関市立大学講師）

テーマ
「企業倫理問題に見る近年の韓国社会の変化」
中川圭輔（下関市立大学講師）

《**第2回**》
平成20年12月15日（木）18:00～
場所：下関市立大学大学院27番教室

テーマ
「カリフォルニア州の財産税とは - 財政・都市再開発・福祉の視点から -」
難波利光（下関市立大学准教授）

テーマ
「非営利分野における日本の経営を考える - 報徳社・近代篤志家等」
川野祐二（下関市立大学准教授）

《**第3回**》
平成21年2月12日（木）18:00～
場所：下関市立大学大学院27番教室

テーマ
「戸数割税資料による移民の階層分析 - 山口県玖珂郡の事例」
木村健二（下関市立大学教授）

テーマ
「わが国最初のスポーツ用品製造販売業者「美満津商店」について」
中嶋健（下関市立大学准教授）

